
俺ってば、女の子になりました...

創輝 咲弥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺ってば、女の子になりました…

【Nコード】

N2196BA

【作者名】

創輝 咲弥

【あらすじ】

中学生を送る少年が朝、目が覚めたら女の子になってた！

学園生活と私生活、女の子になってしまったせいでガラッと変わってしまった生活を送ります。

キャラ紹介

主人公の説明およびキャラ紹介！

キャラの設定の詳しいのは自分の妄想でやるのっ！っ！って方は2話にお進みください

? ? ? ?

o n

o f f

s t a r t

s e l e c t

主人公

大柳 綾人 (おおやぎ あやと)

12歳 中学1年生(男子)

身長、155?、体重、40?

水色でショート

目の色はスカイブルー

肌は白い

部活は軽音楽部

頭は微妙、運動神経はまずまず
意外と学校は好き（友達に会えるなどで）
歌が上手い

友達

やまもと

山本 宏紀

同級生（男子）

バレー部所属

身長は160？

体重は知らんが細い

髪の毛の色は茶色

目の色も茶色

頭は綾人と変わらず

かわしま

河島 勇哉

同級生（男子）

野球部所属

身長、173？

体重はもちろん知らない…体格は…細マッチョ？？

髪の毛の色は黒で目の色は赤

運動神経も頭もいやつ

さわにし

澤西 俊

同級生（男子）

部活は軽音楽部

頭はなぜか良い！しかも上位に入ります

髪の毛の色は緑、目の色は黒

しかし！オタク…まあ悪く思わない

身長は150？

体重？知らん！体格は普通…

奥田おくた 奏かなで

同級生（女子）

部活は軽音楽部

身長は158？

体重？女子のを？まあ体格は細め

胸はそこまで小さくない

髪の毛の色はピンク、目の色は黒

頭がよく憧れるが勘違いが多い

またすぐに勘違いから妄想をして故障する

萬木まんぎ 雪姫ゆきひめ

同級生（女子）

身長、162？

体格は普通

胸は…大きい方かな？

髪の毛の色は赤、目の色は茶色

部活は軽音楽部

頭は普通、いつも明るくのほほんとしている

鵜野うの
智佳ともか

同級生（女子）

身長は155？

体格は細め

髪の毛の色は金髪、目は緑色

部活は軽音楽部

頭は悪い、運動神経が…やっぱり悪い
でも、やさしい…結局ドジなのだが

ついでにオタクである… 小説内では（オタク＝秋葉系）だと
思ってください

姉あおやぎ
大柳みの
三乃

中学3年

身長は165cm

体重…不明

体格は普通

胸はまあまあかな？

髪の毛は水色、目の色はピンク

頭が良い！そして運動もできる！

… オタクです！

妹

大柳 おおやぎ 小鳥 ことり

小学6年

身長148？

体重：30？ぐらい

体格は細い

髪の毛は水色で目は赤

頭はいいのかな？運動はだめみたい

姉のオタクを受け継いでる…

以上ですかね〜

あ、一樣します

先生、大塚先生（大塚 おおつか 夏織 かおり）

こわい

以上

男の俺の最終日

俺は今、部活に向かっている

とは言いつつも行った時点で人が来てるはずもない

なぜなら…みんな来るのが遅いから

簡単な理由すぎる、そして俺が今向かっているのは音楽室

俺が所属しているのは軽音楽部、有名なアニメに影響されてできたと言っても過言ではない感じに適当にできた部活である
先輩などは居ない、だって今年からできた部活だからね

ああ、音楽室がなぜ使えるのかというとな…吹奏楽部が絶滅したからだ

顧問などは前から暇を持て余していた前吹奏楽部副顧問の大塚先生がしてくださることになった

音楽室に着いた俺はそのあととりあえず楽器を出して準備した

そして…することも無いので一人で練習しつつ歌をまじえて発声練習

ちなみに自分はギターをやっている

もちろんメインだぜ！まあ小6に時に姉に勧められて一緒にやりだしたから少しだけうまいのだが
それが決め手でメインをやっている

発声練習をしている理由は歌が上手くなりたいからそれだけである

「世界で一番お姫様」

いや、この曲のここだけなんか知らんけど後に教えられたから歌ってみただけである

「うゝすつ、やっぱ速いね綾わゝ」

「おう、俊も珍しく早い方だな」

そんな事を話して居る間に他のやつらもやって来た
ちなみに部長は智佳である

「なあ俊ゝ、スライドできるようになった？」

「おう、まだ下手だがな、ハハハ」

そう言っつていつもダラダラ過ごしてみんなが楽器を準備したらとりあえず簡単な曲で練習をしている

音楽室は3階の端っこにある、校舎が4階建てであるためこの上に図書室があつたりする

「なあ智佳ようー、お前だいぶ歌上手くなつたなー誰かと違って」

「そう？ありがとおゝがんばって練習したんだもん、上手くなつてなくちゃ困つちゃうよう」

「そうねそうねゝゝ私と違って上手くなつてますもんねゝゝだっ！」
ちなみに上手くなつていないのは奏の事である

「おう、楽しそうだなー、でももう時間だぜ？終わらんとやばいで
そう言われて時計の方に視線を送ればもう5時半だった

「わゝもうこんな時間かあゝ速いねえゝゝじゃあかたずけよつか？」
「そうだな」

そう雪姫の声に賛成の声を各自で上げ、楽器を片づけて行く

「おうじゃあさよならゝ」

「じゃあなゝ」

そうして今日は家に帰った

帰り道に俊がなんか話してきたけどなんだっけ？
まあいつか

男の俺の最終日（後書き）

はい、とりあえず2話目を更新しました
ご覧になっていただいた本当にありがとうございます

更新ペースは遅いですがよろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2196ba/>

俺ってば、女の子になりました...

2012年1月6日05時46分発行